

基地のある沖縄の、

いま「現実」とあした「未来」の

話をしよう。



JSA院生 夏の学校 2011 in沖縄

日時：2011年9月9日～12日

参加費：50,000円程度（前回時）

※前回沖縄で「夏の学校」を開催したときの参加費用です。



いま、沖縄の米軍基地
では何が起きている
のだろう。

科学者として、私たちは沖縄と
世界の明日にどう向き合えば
良いのだろう。

詳しくは...
裏面をcheck!!

JSA院生「夏の学校」2011実行委員会
お問い合わせ：jsa_summer_school@yahoo.co.jp
ホームページ：<http://www.jsa-t.jp/wakate/index.html>
携帯サイトは右のQRコードからどうぞ



JSA院生 夏の学校 2011 in 沖縄

● 企画の概要

「夏の学校」は、日本科学者会議の大学院生主催で行う、学びと交流の企画です。今年の開催地は沖縄！今、基地問題で苦しめられ続けた沖縄県民が大きな「チェンジ」を求めています。しかし沖縄以外に住む人たちにその実態は分かりにくいもの。夏の学校2011は、将来を担う大学院生が沖縄のリアルな現実に触れ、語り合います！全国の大学院生が集まり、研究や就職、悩みも含めワイワイ交流します♪あなたもこの夏、沖縄でのアツい語らいに参加しませんか？

● 昨年の参加者の感想

様々な分野の院生の方の研究の話が聞けたのはとてもよかったです。JSAは科学者の集まりですが、一口に「科学」といっても、それぞれの分野が多様な目的、方法論、伝統を持っていることがわかり、自分の分野を客観的に問い直すきっかけにもなりました。

● 企画の内容

- フィールドワーク
 - (沖縄や基地問題の専門家のお話を聞く企画や、地元の方との意見交流)
- 講演会
 - (沖縄や基地問題の専門家のお話を聞く企画や、地元の方との意見交流)
- 研究交流
 - (参加者それぞれの研究を交流。異なった分野の研究の話が聞ける)
- 交流会
 - (普段はなかなか会う機会のない、地域や分野の異なる人との交流や研究の悩み相談など)



△住宅地の上を飛ぶ米軍機（沖縄）

● JSAとは.

JSA（日本科学者会議）は、自然・社会・人文の枠をこえてさまざまな科学者が集う、学際的な学会です。科学を人々の幸福に役立てるために、科学者が自覚と責任をもち、協力し合うことを目的として、1965年に創立されました。大学や研究機関、民間企業の研究者、技術者、教師、弁護士など科学に携わる広範な人々が参加しています。月刊誌『日本の科学者』の発行、隔年の総合学術研究集会、地域の人との学習会など多彩な活動を行っています。

院生・若手研究者は、全国規模の交流合宿「夏の学校」、研究報告会、若手研究者の権利についてのシンポジウムなど、自分たちの関心や悩みに基づいて活動しています。

※JSAは新しい会員を随時募集しています！！

JSA院生「夏の学校」2011実行委員会

お問い合わせ：jsa_summer_school@yahoo.co.jp

ホームページ：<http://www.jsa-t.jp/wakate/index.html>

携帯サイトは右のQRコードからどうぞ

